

令和2年12月24日

保護者様

神崎市立千代田東部小学校
校長 五反田 康子

第2回 学校評価アンケート結果のお知らせ

霜寒の候、日頃より本校の教育活動に対するご理解とご協力ありがとうございます。12月の初めに実施しました第2回目の「学校評価」の集計結果について、下記のようにお知らせいたします。集計にあたり、「1：そう思う 2：だいたい思う 3：あまり思わない 4：思わない」のご回答で、「1」と「2」の合計を「A評価」としています。

一般的に、保護者・児童からのアンケート結果は2回目も良好でした。今後も、これらの結果を学校経営に反映させ、保護者の方々に信頼され、子供たちが「元気いっぱい、笑顔を輝かせながら学ぶ」学校づくりに役立てていきたいと思っております。

アンケート全体のA評価を2枚目（両面）に提示しています。あわせてご覧下さい。

1 保護者アンケートで「A評価」が95%以上の項目

- ・毎日元気に登校している(98%)
- ・ヘルメットの使用状況(97%)
- ・地域の特色を生かす教育を行っている(96%)
- ・学校の様子をよく伝えている(97%)
- ・学校公開を積極的に行っている(96%)

2 保護者アンケートで「A評価」が85%未満の項目（課題）

- ・子供の良いところを見つけている(77%)
- ・家庭での「早寝・早起き・朝ご飯」(81%)
- ・PTA活動等への積極的な参加(83%)
- ・決められた学習時間は勉強している(78%)
- ・ノーゲームデーの実施(81%)

3 児童アンケートで「A評価」が95%以上の項目

- ・ヘルメットの使用状況(100%)
- ・朝食を食べる(97%)
- ・学校が楽しい(97%)
- ・挨拶+1運動への取組(97%)
- ・ノーゲームデーの取組(95%)
- ・粘り強く頑張っている(99%)
- ・友達と協力する(97%)
- ・学校のきまりを守っている(97%)
- ・千代田の町や人が好き(96%)

4 児童アンケートで「A評価」が85%未満の項目（課題）

- ・夜更かしせず、早く寝ている(80%)

5 1回目と比べて、5ポイント以上の変化があった項目

(児童アンケート)

- ・進んでボランティア活動をしている(63%↗86%)(13ポイント向上)
- ・自分には良いところがある(82%↗90%)(8ポイント向上)
- ・昼休み外で元気に遊んでいる(87%↗94%)
- ・ヘルメットの使用状況(94%↗100%)

(保護者アンケート)

- ・ノーゲームデーの取組(88%↘81%)

前回のアンケート結果を受けた対策では、3つの項目を取り上げておりました。

- ①ボランティア活動の推進に向けて
- ②子供の自尊感情を育てるために
- ③家庭学習時間の定着に向けて

その中の、①と②が、大変向上しております。2学期にご家庭と学校とが連携して、積極的に取り組んだ成果が表れていると思います。

今回のアンケートで課題となった項目への対応については、以下をご覧ください。下記のように家庭と学校とで連携しながら、効果的な対策に取り組んでいきたいと思っております。

また、保護者からの「お気づき」欄には、多くのご意見をいただき、ありがとうございました。その内、問題提起されたご意見については、『白鳥』第64号と65号とにおいて、回答させていただいております。

《今後、3学期から改善・努力すべき点》

○「早寝・早起き・朝ごはん」の定着のために

児童へのアンケート「夜更かしをせず、早く寝ることができていますか。」でのA評価は、80%でした。8割の児童が「できている」との回答です。しかし、2割の児童は、「できていない」という状況です。そのため、問題を解決するために、以下の取組を行います。

生活習慣に関する、「夜更かしをしない」「朝ごはんを食べる」「ノーゲームデー」の三つを連動させます。

- ・養護教諭による「保健だより」や、校内の掲示物の充実
- ・保健委員会による校内放送等を活用した「夜更かしをせずに、早く寝ましょう」の啓発活動
- ・担任発行の「学級だより」による話題提示や、学級活動での指導

これらの内容は、学校での取組以上にご家庭でのご協力が重要になると思います。是非、「早寝・早起き・朝ごはん」の定着に向けたご指導をよろしくお願いします。

○「ノーゲームデー」の推進と合わせた、SNSの適切な使い方に向けて

児童へのアンケート「毎月、23日、家でノーゲームデーの取組を進んでしていますか。」でのA評価は、95%でした。保護者へのアンケート「電子機器（スマホ、ゲーム、デジタル機器等）は、使う時のルールや時間を決めて使わせていますか。」でのA評価は、88%でした。良好な回答結果のようです。しかし、昨今、ゲーム関連の「長時間使用問題」「課金・ギフト問題」「見知らぬ人とのチャット問題」などがあります。学校生活でも、授業中に眠そうな様子の児童がいたり、興味関心がゲームに傾きすぎている児童がいたりするようです。そのため、問題を未然に防ぐために、以下の取組を行います。

- ・発達段階を考慮した児童への情報モラル指導
- ・高学年のタイムマネジメントの指導と、全校的な「学習がんばろう週間」の充実
- ・「ノーゲームデー」の振り返りカードをもとにした、よい事例の紹介
- ・神崎市全体の取組である、「午後9時以降は使用しない」の啓発

アンケートへのご協力ありがとうございました。本年度も3学期を残すだけとなりました。コロナウイルス拡大防止対策を十分に行いながら、これからも家庭や地域と連携を深めながら「チーム東部小」として、全職員が一丸となって子供たちの教育に取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。